愛知県教育委員会「あいちの学び推進課」
令和8年度 公民館主事等社会教育担当者研修会

人と人との関わりから、学びを考える
－「当事場」という場づくり－

アサダワタル（アーティスト、文筆家、近畿大学文芸学部准教授）



be on Saturday

フロントランナー Front Runner

文化活動家　アサダワタルさん（45歳）

人と人との出会いをアートに



「受容方法が違う前提で翻訳し直さないと」

フロントランナー Front Runner

アサダワタルさん　文化活動家

プロフィル

公民館をめぐるいま

少子高齢化、価値観の分断、コミュニケーションのオンライン化…。社会構造が変わるなかで、公民館の役割も揺らいでいる。学びが「受講」や「成果」へと狭まりがちな時代に、私たちは“場”の意味を問い直す必要がある。制度を超えて関係を生む力が、公民館に再び問われている。

↓元自治会館に住み込みながら若者が運営する私的公民館「いさざ会館」（京都府舞鶴市）↓









多様な学びの場づくり

「多様な学び」とは、形式や内容の多様性だけでなく、関わり方そのものの多様性を指す。講座・ワークショップ・地域活動のいずれも、学びが「誰とどう居るか」にかかっている。学びは内容のみではなく、むしろ関係の構築プロセスそのものに宿るのではないか。



↑通称「釜ヶ崎」エリアで、日雇い労働者と観光客と大学生などが昭和の懐かしい映像や音楽を通じて路上で語り合う地域ワークショップ@カマン!!メディアセンター（大阪市西成区）↑

今日のテーマ

「地域（コミュニティ）」を
「表現（文化活動）」を通じて
「感性（美的な体験）」から学びなおし
人と人とがつながる小さなアクション

事例１：埼玉県のデイサービスセンターでのアートプロジェクト
ー「施設」にアーティストという「他者」がいるということー

事例２：全国の住み開き事例
ー最小単位のスペースを地域の「場」にすることについてー

事例３：福島県の復興公営住宅でのアートプロジェクト
ー高齢化・流動化するコミュニティのあり方についてー

おまけ（時間があれば）：東京都小金井市での街全体で取り組むアートプロジェクト
ー郊外から考える地域のつながりについてー

事例その１

デイサービスセンターのアーティストが滞在
「クロスプレイ東松山」
取材を重ねテーマソング制作

2022ー2023年度／埼玉県東松山市






クロスプレイ
HIGASHIMATSUYAMA
介護とアートが、交差する。
募集期間｜2023.6.27.tue ～ 8.15.tue
滞在期間｜2023.10.2.mon ～ 2024.3.15.fri
AIR施設
×
高齢者福祉施設
「クロスプレイ東松山」
滞在アーティスト募集！
滞在場所｜デイサービス楽らく（埼玉県東松山市下唐子1574-1）
埼玉県東松山市の高齢者福祉施設「デイサービス楽らく」に滞在するアーティスト・イン・レジデンス（AIR）。施設利用者や職員との交流から生まれる多様なモノ・コトを、価値と捉えるプログラムです。高齢者・介護・福祉の世界への関わり、アプローチに興味ある方、ぜひご応募ください。






NHK
ON AIR








4月
21日
また明日も楽らくで
一花を揺らして 吹く風は
いつか私の
ゆっくりふわり
じっくり開いて
ああ
ああ
今日も楽うて日を終える
二歌にぬり絵に
休様に
まるく囲んだ
テーブルで
語り過去にも
くりかえし 二回















住居用マンションサロン運営 208南森町





事例その２　住み開き　　全国各地（2009年ー現在）





住み開き

住み開き（すみびらき）とは、自宅を代表とするプライベートな空間の一部を、自分の好きなことをきっかけに、人が集えるパブリックな空間へと無理なく開放すること。



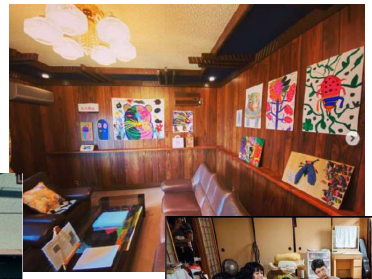








「maruroom」
（奈良・新大宮）









「CHICACU（コミューンときわ内）」
（埼玉・浦和）









「いさざ会館」
（京都・舞鶴）









「雑魚寝館」
（大阪・堺浅香山）





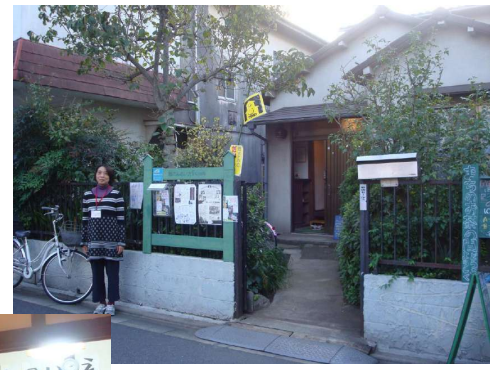
「グループ・スコーレ」
（大阪・泉北ニュータウン）







「岡さんの家」
（東京・世田谷）







「つどいの場オーナー制度」
（兵庫・西宮）





個人宅をちょっとだけ開くことで小さなコミュニティが生まれ自分の仕事や趣味の活動が他者へと自然に共有されていく

金の縁ではなく
血縁でもなく
地縁でもない
社縁でもない

「第三の縁」の編集をする場所

お店でもなく、公共施設でもなく。

無理せず自分のできる範囲で自分の好きなことをきっかけにちょっとだけ開いていること。

だからと言って昭和初期の地域コミュニティにあるような開きっぱなしというのともちょっと違う。

とにかく「私」があらゆる条件の核になる。
しかしただのエゴではない。

事例その３

復興公営住宅でのつながりづくりのための
ラジオ、バンド、歌声喫茶・・・

「ラジオ下神白(しもかじろ)」

2016ー2020年度／福島県いわき市
※現在は映画上映などを通じて活動継続

コミュニケーションの
「あいだ」に挟むものがあれば・・・
それが「表現」のひとつの役割

「あいだ」に挟むものがあれば・・・
「個人」がより見えてくる。

「個人」がありのままの姿で尊重され
つながれることが、
これからのコミュニティづくりでは大事ではないか・・・










ごあいさつ
この CD では、下神白団地の住民のみなさんのまちの思い出とともに、当時の馴染み深い音楽をラジオ風にお届けします。第一回は、渡江町ご出身の佐山弘明さん、かをるさんご夫妻、渡部茂子さんがゲストです。眠れない夜に、家事のお伴に、ゆっくりお聴きください。
第1集
常磐ハワイアンセンターの思い出 など
収録日：2月27日　会場：下神白団地集会所
一語り手一
佐山弘明さん
佐山かをるさん
渡部茂子さん
収録内容
1. オープニング
2. メビソード1／佐山ご夫妻の場合
3. 楽曲1／選ようこ "京都の恋"
4. CM1／ロート目薬
5. メビソード2／佐山弘明さんと常磐ハワイアンセンター
6. 楽曲2／平山三紀 "真夏の出来事"
7. CM2／大黒屋
8. メビソード3／渡部茂子さんと常磐ハワイアンセンター
9. 楽曲3／大津美子 "ここに幸あり"
10. CM3／ヘプシコーラ
11. お知らせコーナー／カフェ下神白 渡辺貴一マスターへインタビュー
12. メビソード4／渡部茂子さんと東京オリンピック～渡江町の聖火送
13. 楽曲4／山本リンダ "こまっちゃうナ"
14. 私の主力／これからのこと
15. エンディング
16. 番外編1／佐山弘明さんの人生語
17. 番外編2／佐山かをるさんの人生語
18. 番外編3／渡部茂子さんの人生語
ラジオ下神白ではリクエスト募集しております
CDと同封されていた「リクエストカード」に、①番組でかけてほしい曲名と歌手名　②その曲にまつわる思い出のエピソード（簡単で結構です！）を添えて、団地集会場の専用ポストにご投函ください。
ラジオ下神白
祝 常磐ハワイアンセンターオープン
逝日5千人の客
アロハ姿で満喫
ラジオ下神白 第1集
常磐ハワイアンセンターの思い出 など
ご上ちょ。
いかがお過ごしでしょうか。
下神白団地のラジオで
音楽クイズ番組、始まりました。
お好きなCDをリクエストで
お楽しみ頂けます。
ラジオ下神白 パーソナリティ
ラジオ下神白








ラジオ下神白
リクエスト受付係
第1集
常磐ハワイアンセンターの思い出
第2集
あの頃の仕事・家族の風景

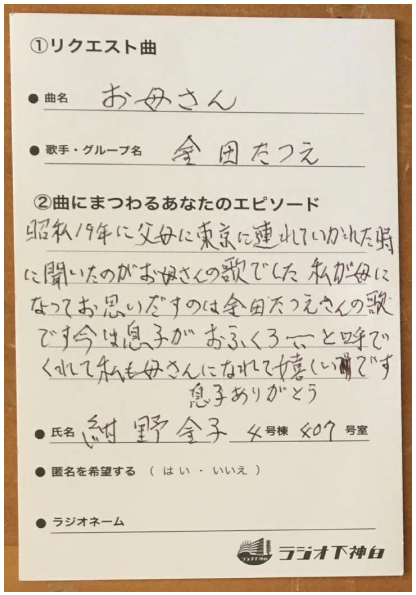












①リクエスト曲

● 曲名 お母さん

● 歌手・グループ名 倉田たつえ

②曲にまつわるあなたのエピソード

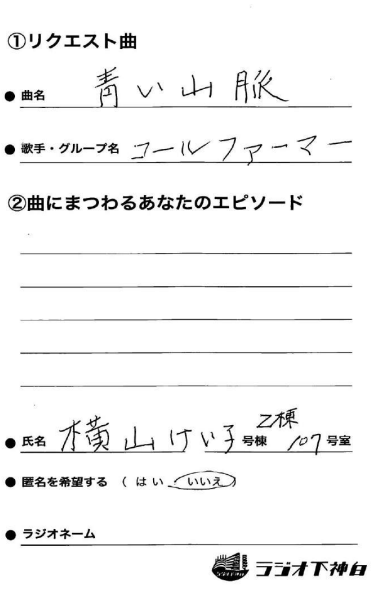
昭和19年に父母に東京に連れていかれた時に聞いたのがお母さんの歌でした 私が母になってお思いだすのは倉田たつえさんの歌です 今は息子がおふくろ…と呼んでくれて私もお母さんになれて嬉しい限りです 息子ありがとう

● 氏名 舘野 倉子 4号棟 407 号室

● 匿名を希望する （ はい ・ いいえ ）

● ラジオネーム

ラジオ下神白



①リクエスト曲

● 曲名 青い山脈

● 歌手・グループ名 コールファーマー

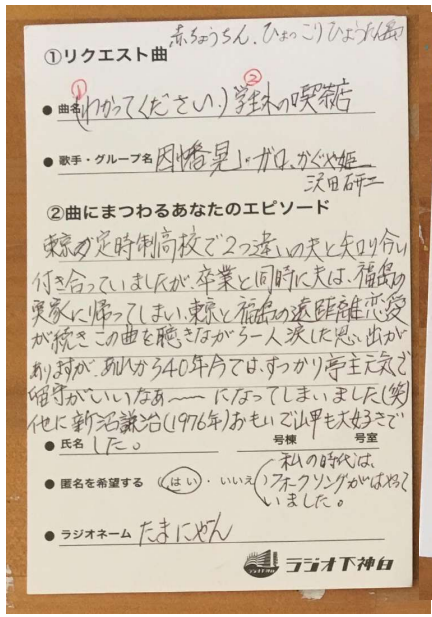
②曲にまつわるあなたのエピソード

● 氏名 横山けい子 2棟 107 号室

● 匿名を希望する （ はい ・ いいえ ）

● ラジオネーム

ラジオ下神白



①リクエスト曲

赤ちょうちん、ひょっこりひょうたん島

● 曲名 (わかってください) 学生の喫茶店

● 歌手・グループ名 因幡晃 / ガロ / かぐや姫 / 沢田研二

②曲にまつわるあなたのエピソード

東京の定時制高校で2つ違いの夫と知り合い付き合っていましたが、卒業と同時に夫は、福島の実家に帰ってしまい、東京と福島の遠距離恋愛が続き この曲を聴きながら一人涙した思い出があります。あれから40年今では、すっかり専主元気で留守がいいなあ―― になってしまいました(笑)他に新沼謙治(1976年)おもいで山甲も大好きでした。

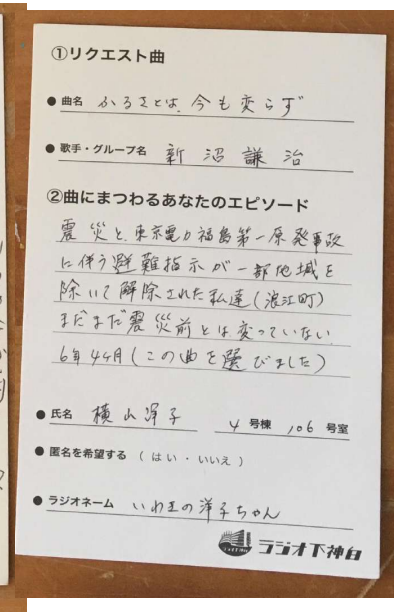
● 氏名 号棟 号室

● 匿名を希望する （ はい ） ・ いいえ

私の時代は、フォークソングがはやっていました。

● ラジオネーム たまにゃん

ラジオ下神白



①リクエスト曲

● 曲名 ふるさとは 今も変らず

● 歌手・グループ名 新沼謙治

②曲にまつわるあなたのエピソード

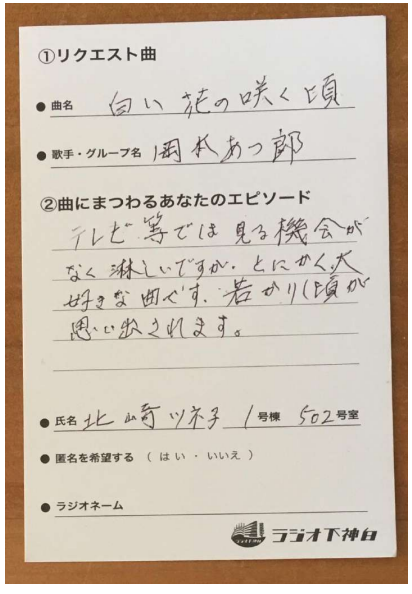
震災と東京電力福島第一原発事故に伴う避難指示が一部地域を除いて解除された私達(浪江町)まだまだ震災前とは変っていない 6年4ヶ月(この曲を選びました)

● 氏名 横山淳子 4 号棟 106 号室

● 匿名を希望する （ はい ・ いいえ ）

● ラジオネーム いわ王の洋子ちゃん

ラジオ下神白



①リクエスト曲

● 曲名 白い花の咲く頃

● 歌手・グループ名 岡本あつ郎

②曲にまつわるあなたのエピソード

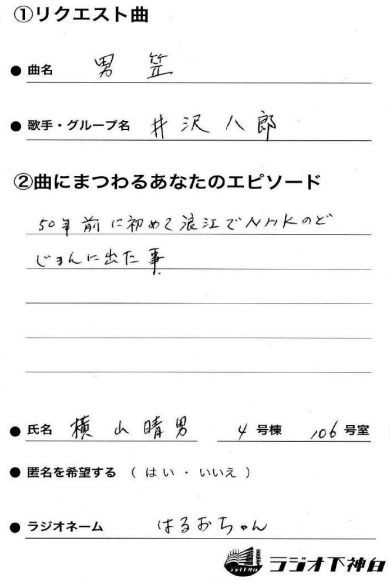
テレビ等では見る機会がなく淋しいですが、とにかく大好きな曲です。若かり頃が思い出されます。

● 氏名 北山寺ツネ子 1 号棟 502 号室

● 匿名を希望する （ はい ・ いいえ ）

● ラジオネーム

ラジオ下神白



①リクエスト曲

● 曲名 男笠

● 歌手・グループ名 井沢八郎

②曲にまつわるあなたのエピソード

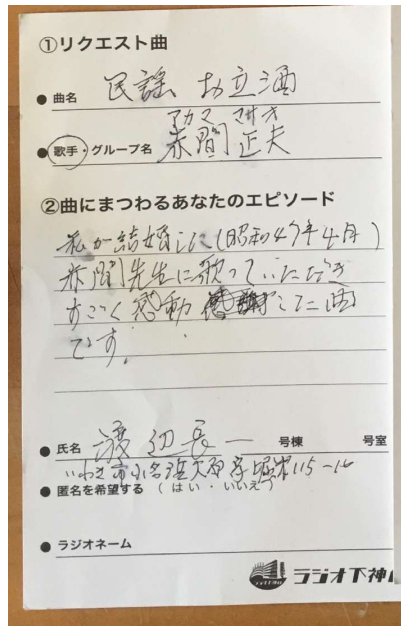
50年前に初めて浪江でスナックのどじょんに出た事

● 氏名 横山晴男 4 号棟 106 号室

● 匿名を希望する （ はい ・ いいえ ）

● ラジオネーム はるおちゃん

ラジオ下神白



①リクエスト曲

● 曲名 民謡、お立酒

● 歌手・グループ名 赤間正夫（アカマ マサオ）

②曲にまつわるあなたのエピソード

私が結婚した(昭和47年4月)赤間先生に教わっていたなつかしく感動(感謝)した曲です。

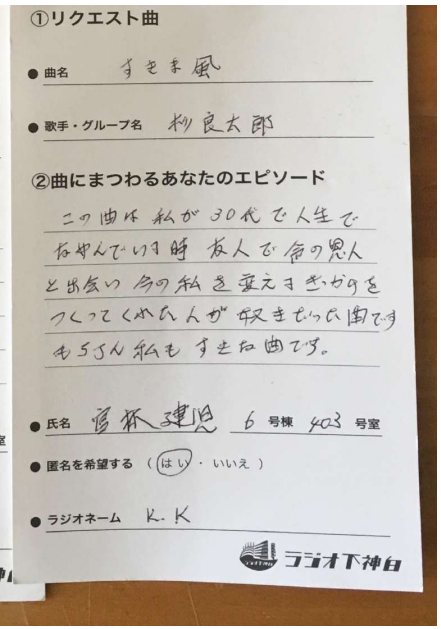
● 氏名 遠田勇一 号棟 号室

いわき市小名浜大原字照井115-16

● 匿名を希望する （ はい ・ いいえ ）

● ラジオネーム

ラジオ下神白



①リクエスト曲

● 曲名 すきま風

● 歌手・グループ名 杉良太郎

②曲にまつわるあなたのエピソード

この曲は私が30代で人生でなやんでいる時 友人で今の恩人と出会い今の私を変えるきっかけをつくってくれた人が好きだった曲です もちろん私もすきな曲です。

● 氏名 宮林建悦 6 号棟 403 号室

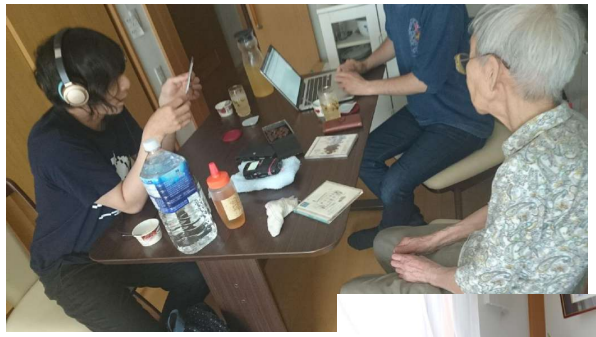
● 匿名を希望する （ はい ） ・ いいえ

● ラジオネーム K.K

ラジオ下神白

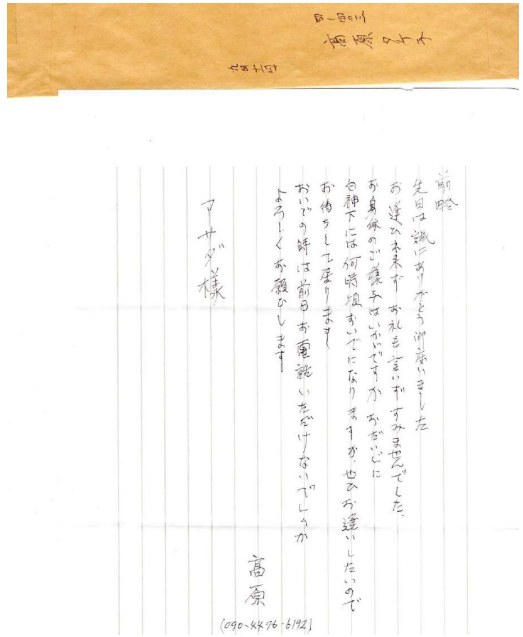








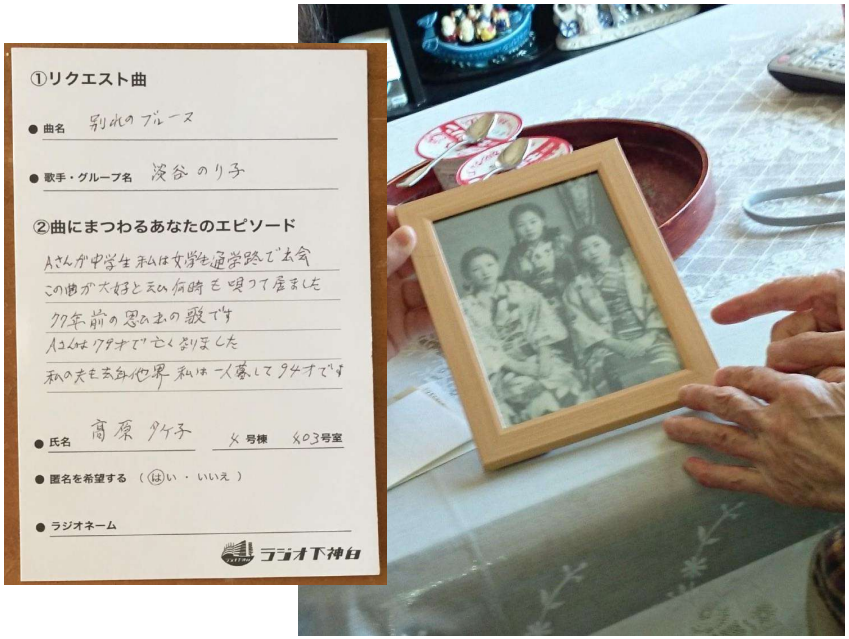


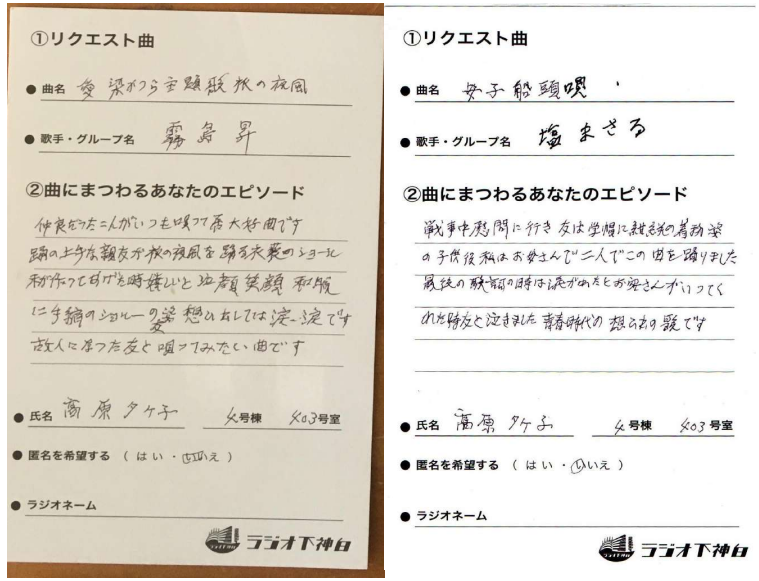


前略
先日は誠にありがとう御座いました
お選びまで お礼もないずすみません
お身体のご様子はいかがですか お気遣いに
も静下には何時頃までになりますか 也みが違いしないので
お伺いして居ります
おいとう時は前日お電話いただけないでしょうか
よろしくお願いします

アサダ様

高原
[090-4876-8192]


①リクエスト曲
● 曲名 別れのブルース
● 歌手・グループ名 淡谷のり子
②曲にまつわるあなたのエピソード
Aさんが中学生 私は文学を通学路で出会
この曲が大好きと云い何時も唄って居ました
60年前の思い出の歌です
Aさんはクリスマスで亡くなりました
私の夫も去年他界 私は一人暮して7ケ月です
● 氏名 高原タケ子 4号棟 403号室
● 匿名を希望する （はい・いいえ）
● ラジオネーム
ラジオ下神白


①リクエスト曲
● 曲名 愛染かつら 主題歌 旅の夜風
● 歌手・グループ名 霧島昇
②曲にまつわるあなたのエピソード
仲良だった二人がいつも唄って居た大好曲です
踊の上手な親友が旅の夜風を踊る衣裳のショール
私が作って母がを時貸いと 地顔笑顔 和服
二分綿のショールの姿 想い出しては涙涙です
故人に成った友と唄ってみたい曲です
● 氏名 高原タケ子 4号棟 403号室
● 匿名を希望する （はい・いいえ）
● ラジオネーム
ラジオ下神白

①リクエスト曲
● 曲名 女子船頭唄
● 歌手・グループ名 塩まさる
②曲にまつわるあなたのエピソード
戦事中慰問に行き 友は学帽に越前の着物姿
の子供役 私はお姉さんで二人でこの曲を踊りました
戦後の敗戦の時は涙が出るとお姉さんがいってく
れた親友と泣きました 青春時代の想い出の歌です
● 氏名 高原タケ子 4号棟 403号室
● 匿名を希望する （はい・いえ）
● ラジオネーム
ラジオ下神白













復興公営住宅における「伴奏型支援バンド」のメンバー（Gt, Ba, Key, 管楽器など）を募集します。

福島県いわき市にある県営復興団地・下神白（しもかじろ）団地で行われているプロジェクト「ラジオ下神白　あのときあのまちの音楽からいまここへ」では、これまで団地住民とともに何度も聴いてきた彼ら彼女らの「メモリーソング」ー"青い山脈"や"アカシアの雨がやむとき"などー のバック演奏を行なう「伴奏型支援バンド」を結成します。そこで、団地住民のもとへ数度通い、いただいたメモリーソングとエピソードをもとに、都内のスタジオで独自のコピー練習に励む「バンドメンバー」を募集します。2020年3月までに、団地住民の合唱をしっかり支えるバンドへと成長を目指します。

※ 本活動はTokyo Art Research Lab 研究・開発「リサーチ・アセンブル1：厄災と向き合う「術」としてのアート」の一環として実施します。
※ プログラム内容は変更になる可能性があります。

募集概要

2019年7月～2020年3月までの間、都内と福島県いわき市を行き来する「伴奏型支援バンド」を結成します。住民の話を聞き、話し、練習を重ねて、下神白団地内の催しで、住民の合唱（団地内で募集）とともに発表をします。具体的には、7月下旬に都内でメンバーの顔合わせを行い、8月に団地への最初の訪問を行います。以後、月1回のペースで都内でスタジオ練習を行い、12月の団地集会場におけるクリスマス会にて、初演を行う予定です。詳しいプロセスは面接の時にお伝えします。

応募資格

・ギター、ベース、キーボード、その他管楽器等の演奏経験が多少なりともあること（ただし、技術は問いません）。
・2020年3月までの間に数回（3回程度、各1泊2日を予定）、福島県いわき市内の復興公営住宅に通えること。
・都内で定期的にスタジオ練習（平日晩を主に土日など、月1回3時間程度×6か月を予定）ができること。
・懐メロに関心があること。
・性別・年齢不問。
・7月15日（月・祝）に都内で行われる面接に参加できること。

その他

・下神白団地までの交通費ならびに都内でのスタジオ代は負担します（詳細は面接時にお伝えします）。食事代は自己負担となります。
・下神白団地での滞在は、民泊となります。
・参加が決まった方は、7月下旬に都内で顔合わせを行います。
・本プロジェクトには、小森はるか（映像作家）による記録撮影が入り、その後記録映像や作品として使用する可能性があります。

募集人数

4名程度（楽器別）。

公式ウェブサイト

面接日

2019年7月15日（月・祝）

面接場所

アーツカウンシル東京ROOM302
（東京都千代田区外神田6-11-14-302［3331 Arts Chiyoda 3F］）

クレジット

主催
公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京

企画運営
「ラジオ下神白」チーム（一般社団法人Teco内）

協力
一般社団法人NOOK





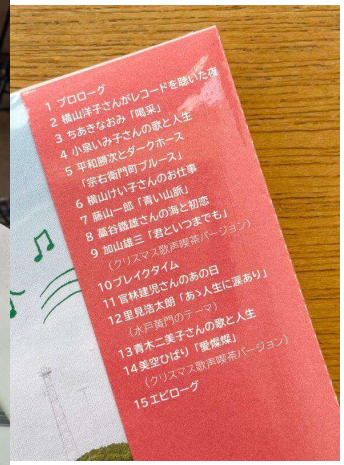







ラジオ下神白 伴奏型支援バンド
「青い山脈」
作詞　西條八十
作曲　服部良一
避難者を笑顔に“ラジオ下神白”
コミュニティ作りをサポート
浪江町からいわき市に避難
髙原 タケ子さん(96)


福島ソングスケイプ
FUKUSHIMA SONGSCAPE


1 プロローグ
2 横山洋子さんがレコードを聴いた夜
3 ちあきなおみ「隅果」
4 小泉いみ子さんの歌と人生
5 平和勝次とダークホース
「宗右衛門町ブルース」
6 横山けい子さんのお仕事
7 藤山一郎「青い山脈」
8 藤谷雅雄さんの海と初恋
9 加山雄三「君といつまでも」
（クリスマス歌声喫茶バージョン）
10 ブレイクタイム
11 宮林建児さんのあの日
12 里見浩太朗「あゝ人生に涙あり」
（木戸英門のテーマ）
13 青木二美子さんの歌と人生
14 美空ひばり「愛燦燦」
（クリスマス歌声喫茶バージョン）
15 エピローグ

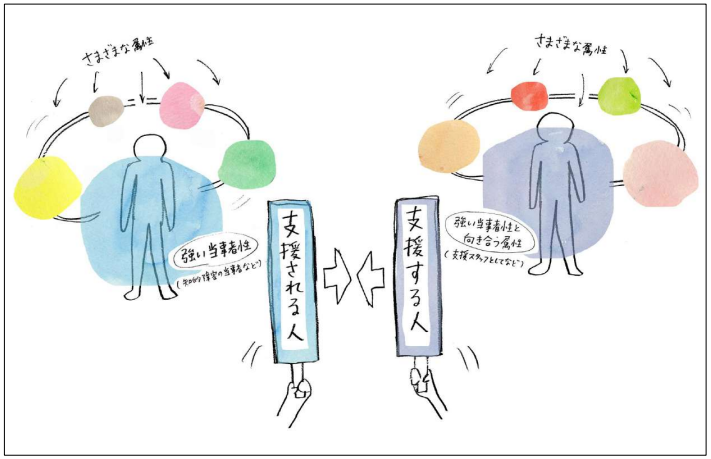




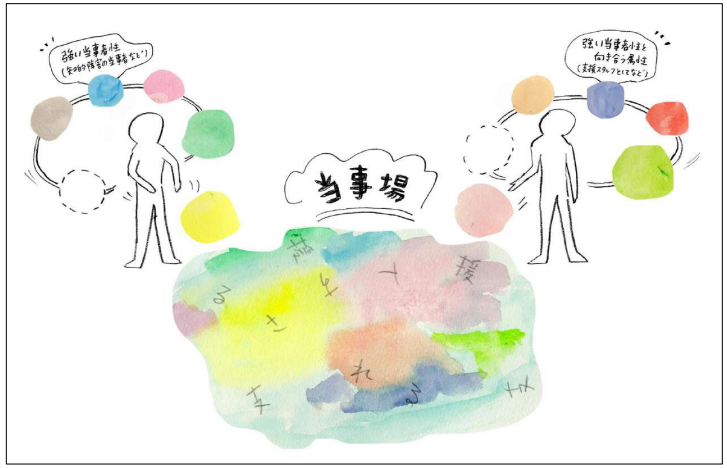








【従来型の「当事性」に着目した支援コミュニケーションモデルの図】
左側に立つのは、「強い当事者性」を持つ人で、例としては「知的障害の当事者」などを指す。障害当事者である以外も、さまざまな属性を持つが、「強い当事者性」が全面にくることで他の属性は見えにくくなり、「支援される人」と定義される。右側に立つのは、「強い当事者性と向き合う属性」を持つ人で、例としては福祉施設などの「支援スタッフ」などを指す。この人も様々な属性を本来は持つが、「強い当事者性と向き合う属性」が全面にくることで「支援する人」として定義される。
本モデルでは、お互いが様々な属性を持つ存在であるということは見えにくくなり、「支援される人 ⇔ 支援する人」の単純な構造に陥り、非対称的な関係が生まれやすくなる。（原案：アサダワタル／描画：くぼやままさこ）



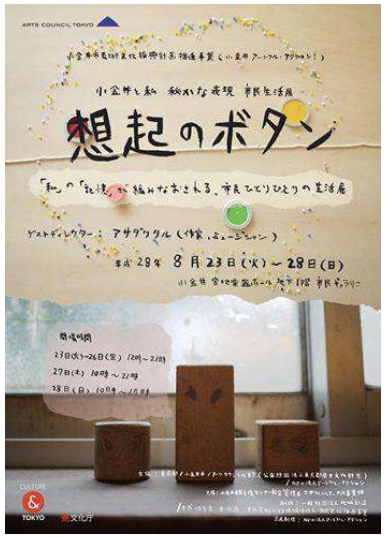
【多様な属性を分かち合うための「場」に着目した支援コミュニケーションモデルの図】
左側に立つのは、「強い当事者性（知的障害の当事者など）」を持つ人で、自分の様々な属性のうちの一つを「当事場」に投げ入れている。右側に立つのは「強い当事者性と向き合う属性（支援スタッフとしてなど）」を持つ人で、同じく自分の持つ様々な属性のうちの一つを**「当事場」**に投げ入れている。
「障害当事者」と呼ばれてきた人の個々の属性は、時に“こだわり”や“生活行為”として現れ、それらはときに“表現”や“作品”として**「当事場」**に浮かび上がる。このとき、従来「支援者」という属性でのみ関わってきた人も、興味関心や特技、私的背景を**「当事場」**に持ち出すことになり、混ざり合っていく。そこでようやく、「強い当事者性」や「強い当事者性と向き合う属性」は、その人を構成する一つの要素として前面にくることなく後退する。（原案：アサダワタル／描画：くぼやままさこ）

学びの社会化

学びは、誰かが教える行為ではなく、関係の中で生成する出来事である。公民館はその原点を思い出すための場となりうる。教える／られる、支援する／されるという関係を編み直すための場づくり。〈当事場（とうじば）〉という概念を補助線に、知識伝達を超え、共に居ることから始まる“学びの社会化”を提案したい。

↓障害のある人たち、ない人たちが共に「障害」「個性」「表現」について考える
展覧会×トーク企画「まなざしラジオ」@東京芸術劇場（東京都豊島区）↓







おまけ　想起のボタン・想起の遠足

市民ひとりひとりの記憶が編みなおされる展覧会とツアー

東京都小金井市（2015-2017）

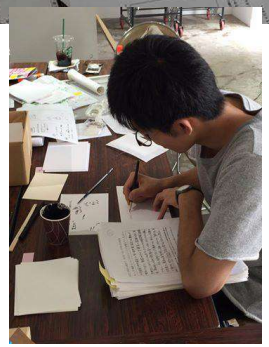


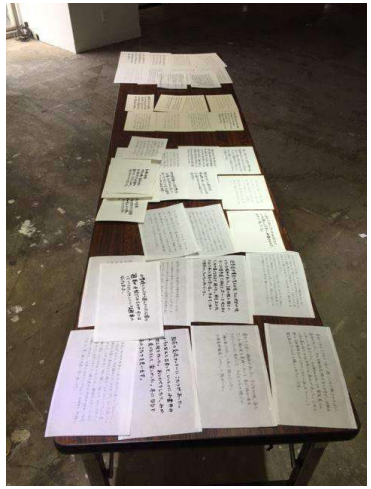


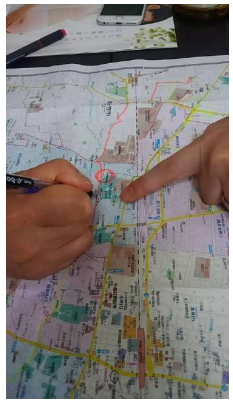








































11/19 SUN

想起の遠足コレクション

11/19に開催される15プログラムとタイムスケジュールを、ディレクターのスタッフたちがご紹介します。

❶ 記憶の無人交換所

案内人：シマダ カズヒロ

9：30集合 ◎JR東小金井駅北口

シマダさんの遠足のテーマは「おすすめ好景」。無人野菜販売所のおなじみ直売スペースの様子にお話、そして実のうまい小金井を愛することが、みなさんにとってのギフトになれば。

（解説=24頁）

❷ 中財の輪郭をたどる

案内人：河村 宏

10：00集合 ◎中央大学附属高校正門

これはとてもシンプルな遠足。広い芝生があるので、お弁当を食べるのもよし、ボール遊びをするのもよし。自分のやりたい活動はあなたにおまかせ！

（解説=26頁）

❸ 雷月

案内人：石川 晴代

10：00集合 ◎上之坂会館

石川さん、スゴいこと考えますよね（笑）。そうね、僕らもかはじもう子供ではありますが、「なっちんとセンセーかっこいい！（うう言っている）」はおだけ？！

（解説=25頁）

❹ 大賀民

案内人：平田 絵美子

11：00集合 ◎学芸大グランドﾋﾙ前

大賀民族の儀は「大富豊」をコンセプトに、ゲームやトランプゲーム、手品などみんなで楽しめる催しを学芸大生と共に実施します。すこしゆったりとした一日を、「やっぱ、遠足とセットで良かった！」

（解説=24頁）

❺ ちいさなお店めぐり

案内人：須藤 茉夕子

11：00集合 ◎JR東小金井駅北口

小学5年生の茉夕子さんが日ごろ行きたい店のようなポイントで、ウキウキしてくる空間などお楽しみ頂ける、ラブみタイムです。須藤さんの「お父様直伝」オススメ店様と共にランチにもなります。

（解説=25頁）

❻ チャルメラちんどん♪

案内人：久田 浩司

11：30集合 ◎上之坂会館

久田さんとは言えた、「編集を学びながら様々な町歩いて、そしてトークショーができる、歩きながら会話ができるは楽しい。活用の仕方がよってたくさんの遠足コースです。この日だけは、

（解説=25頁）

❼ 移動する居間

案内人：伊藤 由実

12：30集合 ◎イトーヨーカドーフェスティバルコート

寺内から交流したり伊藤さんは、小金井に結婚や家庭を見出したよう代、自由な方々がよくいらっしゃっている「公空き」「知ってる場」を体験する、お茶を飲みながらの寺内歴史話です。

（解説=25頁）

❽ 10円の山で綴った想い

案内人：安達 優哉

13：00集合 ◎上之坂会館

安達さんは、過去の参加とならラッキーな公衆電話に出もうけた、広電はしたスロボスス組に見える景色、各キプションや景気、皆さんはどうでしょうか？公空き」「知ってる場」を体験するワークショップにご参加。

（解説=25頁）

❾ 小金井サファリパーク

案内人：真希 with 須藤家

13：30集合 ◎茉莉の森緑地 入口

須藤ファミリー五十嵐さんは、後、小動物を多く飼う園を訪ねた、園舞台に立ちたいけど可愛いモコンな名アイス、見ないものを追い求めた、会員はフェクションとアルが立ちう今うき活い遠足に・・・！

（解説=25頁）

❿ いつかの通学路

案内人：環実子 長澤麻紀

14：00集合 ◎Caféアン

僕の人、当日さんという2人の年齢の女がその通学路をテーマに、「僕のとってもキュとかさんもかっ一緒？歩、1日かけとがらやる、そんな遠足、ご自身の通学路を思い出すプロセスに、小金井の街をぐるり回ってください。

（解説=27頁）

⓫ みんなの“勝手名”マップ

案内人：久田 浩司

14：30集合 ◎インフォメーションセンター

誰がけけたかすの勝手名、地図のどこにもないけれど、確かにそんしてたある名マップ。確やかさを超えて共有される“勝手名”は僕らの地図です　まちづくりに関わってきた久田がんなりでは遠足。

（解説=26頁）

⓬ 銭湯 de 音楽

案内人：平田 絵美子

15：30集合 ◎ぬくい湯

小金井市下水平町には「銭湯が2つ、ことも遠足として、「聞こえくる銭湯」ってすい出しがあるんですが、銭湯ゆこだるのように思えば自分に遠って「お2時まで、なんだかある感覚あったりーっ！な。

（解説=27頁）

⓭ The the End ～終わらない悪夢～

案内人：田中 ロナ

16：30集合 ◎はけの森カフェ

自宅を時間にして食べてきるものが楽しいというの学ラ生 ロナさん。アる会員を借めるうちにAMEのは食べごとでなくて内容のほうでいた、「ヤ」が一回あるかは様々の体験ですし（ロさん）。

（解説=26頁）

⓮ こどもみちを行く

案内人：長澤 麻紀

10：00～18：00 ◎インフォメーションセンター

各遠足園が受けしているお勧手マップをもとに、子ども一緒の冒険しやすくてみる、「一体感がよりはのかくなったとうで、どんな場所をお楽しんでいるのだろう」。素材や人柄が表現されている遠足なアーカイブをぜひご覧あれ。

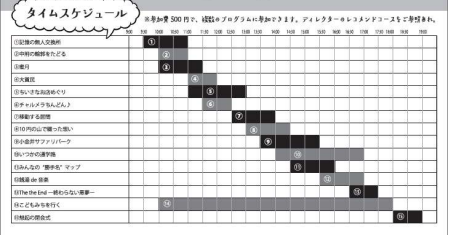
⓯ 想起の閉会式

18：00集合 ◎インフォメーションセンター

本プロジェクト2日間の1日目のプログラムをディレクター、公共者、参加者でふりかえります。

タイムスケジュール

※参加費 500 円で、1箇所のプログラムに参加できます。ディレクターのレコメンドコースをご参考ください。



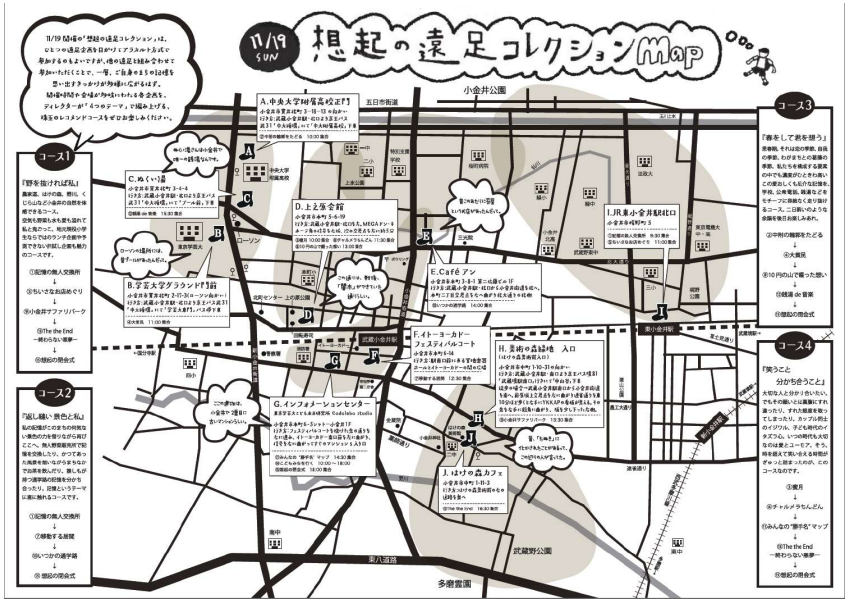
11/19 SUN

想起の遠足コレクションMap

11/19 開催の“想起の遠足コレクション”は、ひとつの遠足企画を自分でアレンスルート参加するものもよいですが、他の遠足と組み合わせて参加いただくことで、一層、ご自身のまちの記憶を思い出すきっかけが沢山に広がります。

私たち15名のスタッフがご用意いたしました遠足企画を、ディレクターが「4つのテーマ」で組み上げました。

様々なレコメンドコースをぜひお楽しみください。




いってらっしゃい!!
いっぱい思い出してね
一般社団法人 小金井市観光まちおこし









公民館のミライを考える

未来の公民館は、知識を教える場所から、**共に生きる感覚を再構築する場**へ。それは「学び」と「生き方」の境界をほどく実験でもある。学びを制度として設計するのではなく、**出来事（関係性のプロセス）**として観察するとき、何が見えてくるか。〈当事場〉の視点は、公民館の運営や政策にも新たな文法をもたらす。今私たちが問うべきは、“何を教え合うか”ではなく、**“何（学びの対象）を肴に誰とどんな関係をつくるか”**ではないか？



↑アサダが考案した演奏しながら対話ができるコミュニケーション装置「ドラテーブル」を使った場づくり↑

いろいろお話しましたが
これらのコミュニティづくり活動は
そこに携わる「私」が「個性」を埋もれさせず
「楽しい」と思えることがとても重要だと思います。

よって
「課題解決」だけを念頭に置かず
「価値創造」に目を向ける視点も必要ではないでしょうか。

公民館の職員や社会教育の担い手は、どうしても「住民のニーズを理解し、適切な学習機会を提供する側」に置かれます。

でも当事場の視点から見ると、その職員自身も、参加者との関わりによって変わる存在です。

つまり、公民館を「住民が学ぶ場所」としてだけ考えるのではなく、住民と職員が、それぞれの役割を少しはみ出して、互いに学び直す場所として捉えることもできるのかもしれませんね。

ご静聴ありがとうございました！